

TL-120ADJ

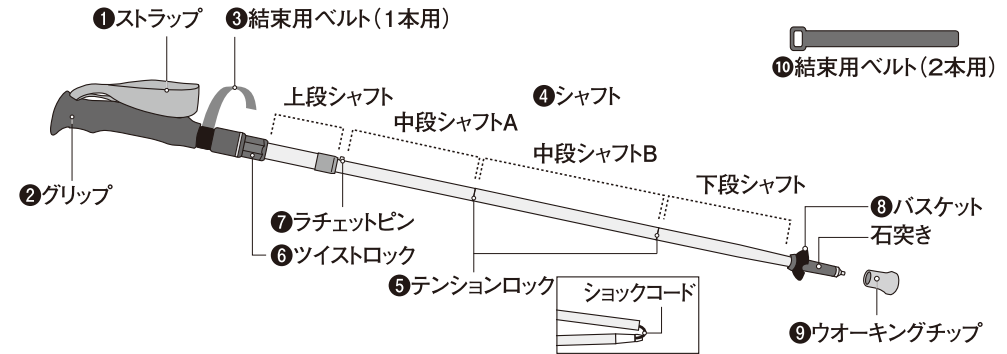
TL-120ADJ

この度はお買いあげいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書（以下「本説明書」といいます）は本製品の正しい取扱方法を説明しています。ご使用前に本説明書をよくお読みいただき、正しい使用方法をご確認ください。
 なお、ご不明な点等ございましたら、販売店もしくは（株）モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせください。本説明書は大切に保管してください。

■ 特長

本製品は超軽量アルミポール（TH72M）を使用し、内蔵されたショックコードで素早く組み立てできる登山用のポールです。大変コンパクトに収納することができ、長さは上段のツイストロックで微調節します。

■ 各部の名称



①ストラップ

手首へ通してグリップを握ることで、手首への負担と握力の低下を軽減します。

②グリップ

軽量のE.V.A.フォームを使用したグリップを採用しています。
 ※グリップは素材の特性上、保水して凍ったり、雪が付着することがあります。凍る可能性のある状況での使用はお避けください。

③結束用ベルト (1本用)

ポールを折りたたんだ際にはしっかりと固定できます。

④シャフト

超軽量オリジナルアルミポールを使用し、軽快で素早いポールワークを実現します。

⑤テションロック

ショックコードのテションで素早く組立てできるシステムです。

⑥ツイストロック

シャフトを回して長さ調節するシステムです。無段階に細かなサイズ調節が行えます。

⑦ラチェットピン

少ない力で簡単にシャフトのロックが可能です。

⑧バスケット

ぬかるみや岩の割れ目にポールが挟まったりするのを防ぎます。

⑨ウォーキングチップ

収納時や、植生にダメージを与える可能性のある登山道や木道ではこのキャップを装着することをお勧めします。

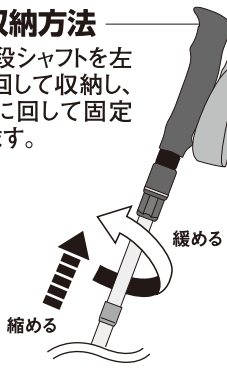


⑩結束用ベルト (2本用)

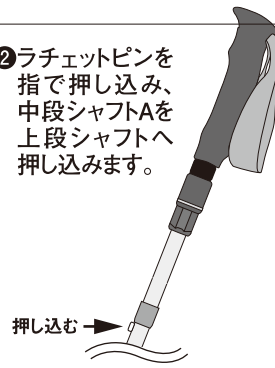
2本のポールをまとめることができます。

○ 収納方法

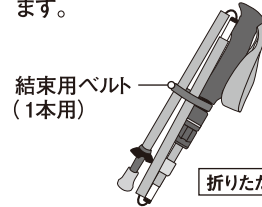
①上段シャフトを左に回して収納し、右に回して固定します。



②ラチェットピンを指で押し込み、中段シャフトAを上段シャフトへ押し込みます。



③中段シャフトBと下段シャフトのジョイントを外し、結束用ベルト (1本用) で固定します。



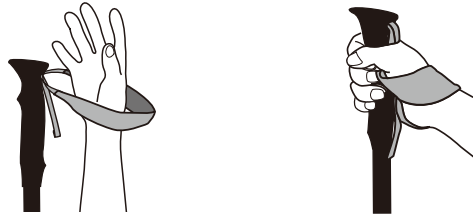
結束用ベルト (2本用) で、2本のポールをまとめます。

■ グリップの握り方とストラップの調節方法

①下方向からストラップに手を通します。

②ストラップとグリップを図のように握ります。

③ストラップの長さを調節し、手にフィットさせてください。



■ お手入れ方法

間違ったお手入れ方法や保管方法は本製品の寿命を縮めます。使用後や保管時は以下の点を参考にしてください。

- ご使用後は上段シャフトを外して汚れをよく落とし、完全に乾燥させて保管してください。
- 潤滑油は使用しないでください。
- 保管場所は直射日光の当たらない風通しの良い場所を選んでください。

■ 保管方法

- 本製品を長期間使用せずに保管する場合は、直射日光の当たらない風通しの良い場所に保管してください。
- 火のそばや暖房器具のそばなどの高温になる所に置かないでください。変形や損傷の原因になります。

■ アフターサービス

お買い求めいただきました本製品は万全を期して製造しておりますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店、もしくは下記の弊社窓口までご連絡ください。

製造上の欠陥による不具合の場合は無償で交換させていただきます。なお、修理、交換等の要否につきましては、弊社の裁量にて判断させていただきます。

なお、以下のような原因での破損、不良につきましては保証いたしませんのでご了承ください。

- 本製品の誤った使用方法によるもの
- 間違ったお手入れ、保管方法、経年変化による素材劣化
- 乱暴な取り扱いによるもの
- その他、製造上の欠陥以外の原因によるもの

破損時は弊社にて診断をして、修理が可能な場合はご要望により有償にて修理させていただきます。

■ その他

本製品の仕様、デザインは予告なく変更されることがあります。また、重量などのスペックには誤差が生じる場合があります。

■ 安全上の注意 **必ずお読みください**

警告 場合により人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 軽傷または物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です。

○本製品は登山用です。これ以外の目的では使用しないでください。

- 本製品は軽量コンパクト性を重視したバランス補助用のポールです。体重をあげるような使い方は避けください。
- 登山用ピッケルではありません。グリセードやクライミングの支点には絶対にご使用にならないでください。また、両端を強い力で引っ張りますとグリップやシャフトが抜けてしまう可能性があります。人や荷物の引き上げには使用しないでください。
- 岩場など手を使って確保が必要な場所では、ザックに収納するなどして使用しないでください。
- ご使用時にシャフトの固定が不十分だと転倒などの原因となり危険です。ご使用前には必ずロック状態を確認してください。行動中にも緩みがないかを確認してください。
- 本製品の改造や分解などは絶対にしないでください。性能が損なわれ、充分に保護能力が発揮できない恐れがあります。
- 使用前は毎回必ず点検をしてください。老朽化が認められる場合や損傷が認められたり、疑わしい場合には直ちに本製品の使用を中止してください。本来の性能が発揮できない恐れがあります。
- 正しいお手入れ方法、保管方法を守ってください。誤ったお手入れや保管方法を行うと、本来の性能を発揮できない恐れがあります。

注意 人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

- 周囲の人や物に危害を加える恐れがありますので、使用中は振り回さないでください。
- “MAXIMUM LENGTH IN USE”表示を超えて使用しないでください。使用中にストッパー部分が破損する恐れがあります。
- シャフト及びストッパー部分には潤滑油等を使用しないでください。確実な固定が得られず、転倒などの原因となり危険です。
- 横からの強い荷重をかけないでください。構造上、横方向からの荷重には縦方向ほどの強度はありません。
- 使用しないときは、石突きには必ず付属のウォーキングチップを装着してください。
- 収納時にはシャフトが脱落することがありますのでザックや収納ケース等に収納してください。
- 長さ調節の際に十分に固定されているか、時々確実に固定されているか確認してください。
- ポールに全体重をかけることは避けください。ケガやポールが破損する恐れがあります。
- お子さまや、ご年配の方がご使用になる際は、周囲の人がシャフトが固定されていることを確認してください。
- 落雷の恐れがあるときは使用しないでください。
- 使用前および使用中にも各部に異常がないか点検してください。
- 先端のウォーキングチップがすり減った場合は速やかに専用のウォーキングチップに交換してください。
- 高温になる場所に放置しないでください。グリップが変形したり、やけどをする恐れがあります。
- 極度の低温化ではシャフトが凍ったり、各部の機能が低下することがあります。
- グリップは素材の特性上、保水して凍ったり、雪が付着することがあります。凍る可能性のある状況での使用はお避けください。

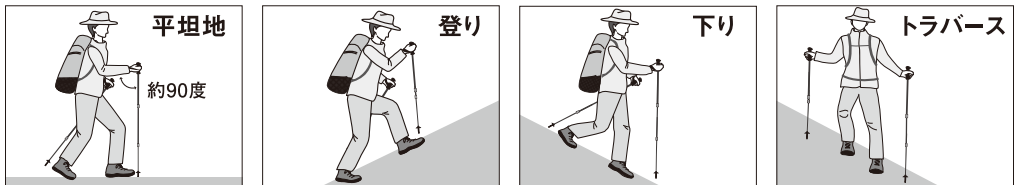
使用前の点検 使用にあたっては、毎回必ず次のことを確かめてください。

- ひびや変形が見られないか
- シャフトのロックは確実にできるか

使用方法

コースや地形に応じてポールの長さ、ストラップの長さを適切に調節してください。

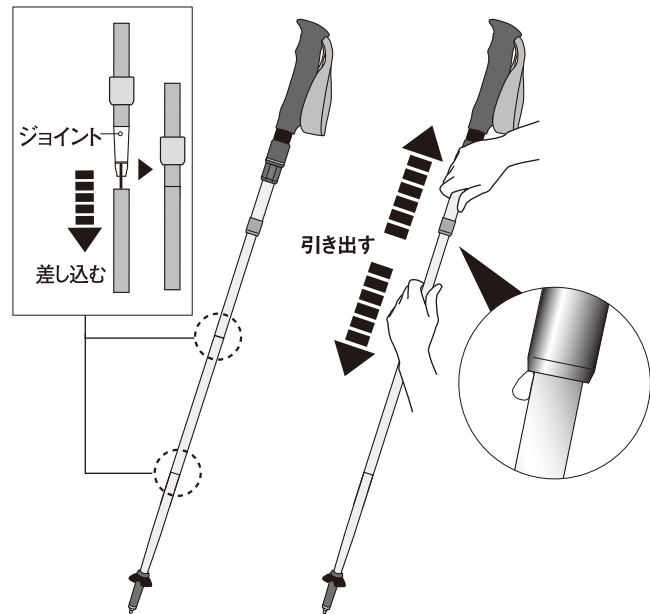
○ **長さの調節の目安** (使用する長さに応じて調節してください。)



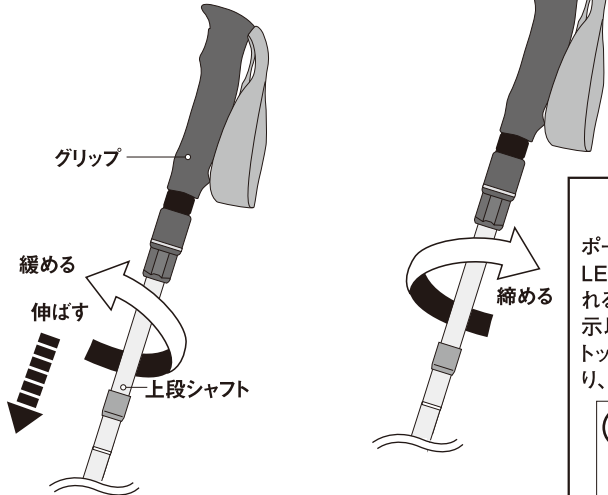
ポールと腕の角度が、約90度になるように調節してください。 体の前に楽に突けるように短めに調節してください。 体に負担をかけない直立姿勢を維持するため、長めに調節します。 山側を短めに、谷側を長めに調節してください。

○ **長さの調節方法**

- 1 結束用ベルト(2本用)を外します。
- 2 結束用ベルト(1本用)を外します。ベルトが垂れないように、グリップへ巻き付けて固定します。
- 3 中段シャフトと下段シャフトが接続されていることを確認します。接続されていない場合は、ジョイントをシャフトに差し込みます。
- 4 上段シャフトと中段シャフトAを持ち、ラチェットピンがラチェット穴から出るまで、引き出します。ラチェットピンがラチェット穴から確実に出てきていることを確認してください。



- 5 グリップを握り、上段シャフトを左に回して緩め、伸ばします。緩め続けると、上段シャフトがグリップから抜けてしまうことがあります。その際はグリップに上段シャフト差し込み、右に回して固定して下さい。
- 6 上段シャフトを使用する長さの目盛の位置まで伸ばし、右に回して固定します。



注意

ポールの調整幅は“MAXIMUM LENGTH IN USE”表示が隠れる位置で調節してください。表示以上に伸ばして使用するとストッパー部に過度の負荷がかかり、破損の原因となります。